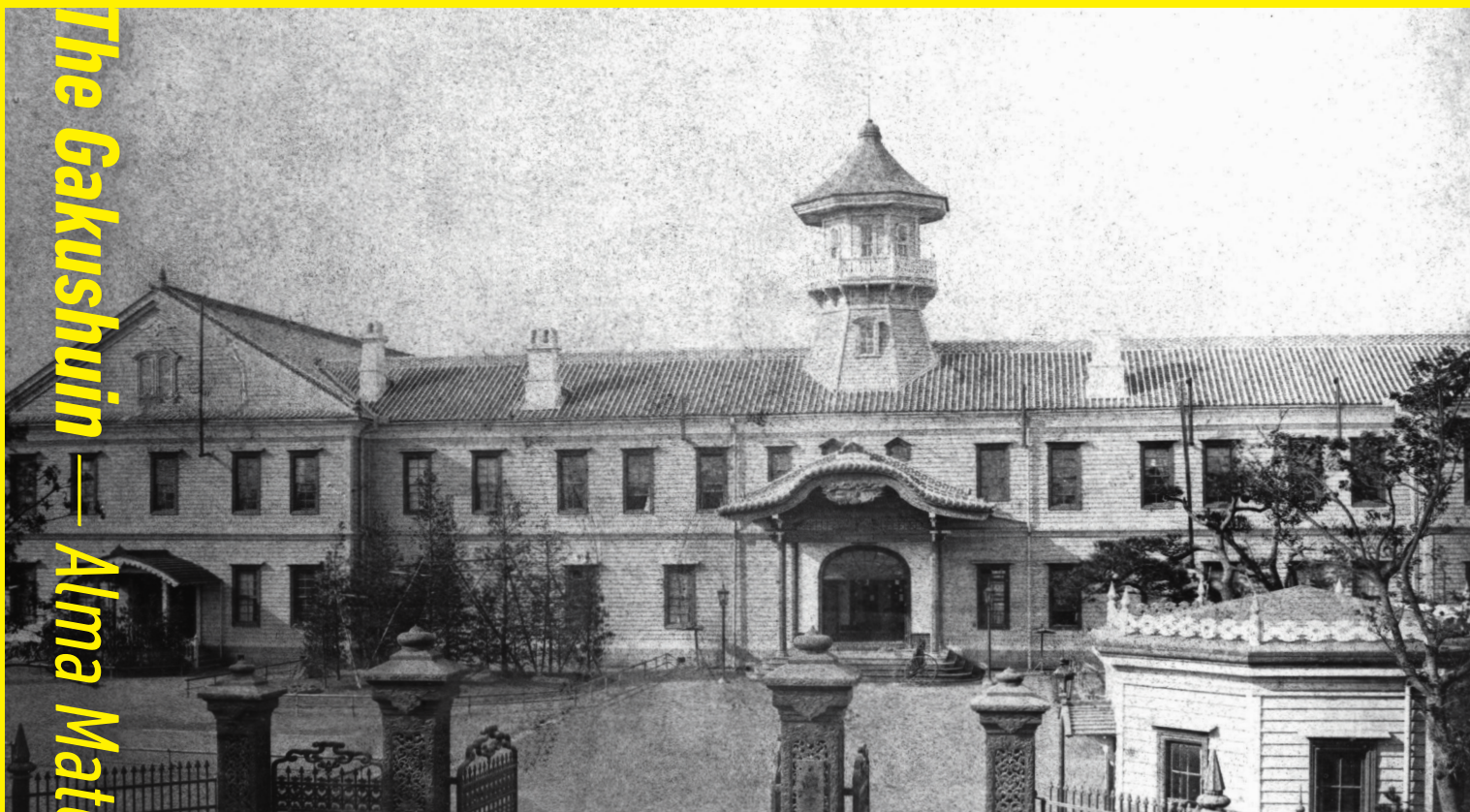


The Gakushuin — Alma Mater of the Japanese Imperial Family and Nobility



Gakushuin 150th Anniversary Exhibition

学習院創立150周年記念特別展 I

皇族・華族の学び舎 学習院

令和9年(2027) 3/13 [SAT] — 5/22 [SAT]

開館時間 10:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日 日曜・祝日 *4月18日[日]、4月29日[木・祝]は開館

入館料 無料

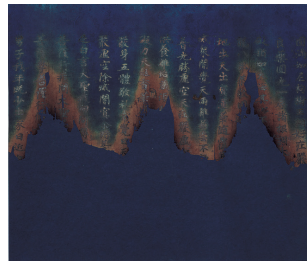
主催：霞会館記念学習院ミュージアム、学校法人学習院、学習院大学 協賛：一般社団法人 霞会館



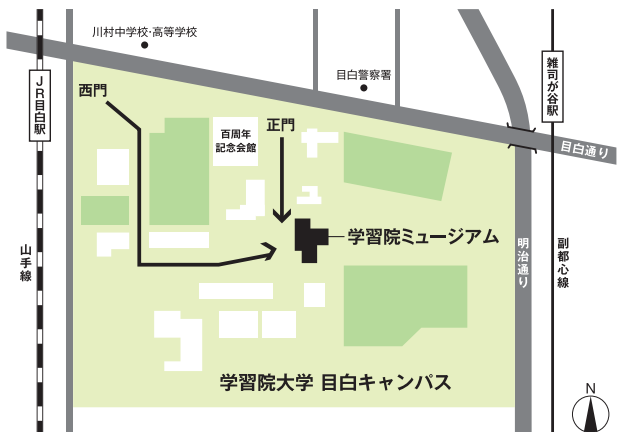
KASUMI KAIKAN MEMORIAL
GAKUSHUIN MUSEUM

霞会館記念 学習院ミュージアム

(上)「神田錦町の学習院正門と校舎」明治10年代 学習院アーカイブス蔵。(下)「地質学及鉱物学実験」(『大正奉獻学習院写真』より)大正4年(1915) 当館蔵



図版							
1. 錦町華族学校 学習院開業式図 二代歌川国明 明治10年(1877)							
2. 女子学習院開校記念絵葉書 岡野榮 大正7年(1918) / 3. 女子学習院正服(式服) 紋付 昭和初期(袴は参考品) / 4. 迪宮裕仁親王(昭和天皇)所用 学習院正服 明治末期、光宮宣仁親王(高松宮)所用 ランドセル 明治44年(1911) / 5. 唐三彩 馬 中国・初唐(7世紀頃) / 6. 菊国象嵌壺 銅製 大正時代 / 7. 三彩宝船珊瑚置物 大正時代 / 8. 紺色銀泥華厳経断簡(二月堂焼経) 奈良時代 全て当館蔵							
1							
2							
3	4	5	6				
		7	8				



明治10年(1877)、華族子女の教育を目的として開校した学習院は、令和9年(2027)に創立150周年を迎えます。

明治天皇は、近代国家の建設にあたり、その中枢を担う華族に対し、「勤勉」であることを求めました。こうした理念のもと、華族の子女を日本の未来を担う人材として育成するために設けられたのが華族学校です。この学校は明治天皇により「学習院」と名付けられました。

学習院では先進的な教育を行うために、各分野から優秀な教員を迎え、近代史に名を残す多くの逸材を輩出してきました。独自の教科書を編纂し、授業では実物の美術工芸品や歴史史料を教材として用いるなど、実践的な教育方針を貫きました。

本展では、創立から昭和22年(1947)までの70年に焦点を当て、学習院の歴史と教育内容、また皇族・華族学生の学び舎での生活や文化などをご紹介しますとともに、特色ある学習院の学びの姿を浮かび上がらせてます。

展覧会関連情報 INFORMATION

【ミュージアム講座】「皇族・華族の学び舎としての『学習院』」(仮称)

令和9年(2027)4月29日[木・祝] 14:00～

学習院創立百周年記念会館 正堂

*入場無料、申し込み不要、詳細は決定次第HPにて公開いたします

【ギャラリートーク】 3月13日[土]・3月27日[土]・4月17日[土]・5月15日[土] 14:00～

次回展覧会

学習院創立150周年記念特別展Ⅱ

戦後学習院の肖像(仮称)

令和9年(2027)6月12日[土]～7月31日[土]

KASUMI KAIKAN MEMORIAL

GAKUSHUIN MUSEUM

霞会館記念 学習院ミュージアム

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

TEL: 03-5992-1173(直) FAX: 03-5992-9219

HP: <https://www.museum.univ.gakushuin.ac.jp/>

アクセス/学習院大学目白キャンパス内

JR山手線目白駅下車 徒歩5分、東京メトロ副都心線雑司ヶ谷駅 徒歩10分、

都電荒川線「学習院下」・「鬼子母神前」駅も利用可



SINCE 1877



Website